

名東鯨友会ニュース

R23号 令和6年12月
発行：名東鯨友会・広報担当
名古屋市高年大学鯨城学園
HP: <https://kojyokai.net/>



さあ
どこの
紅葉で
しょう？



特集号

～～ 目 次 ～～

巻頭言	もう一度見直してみようボランティアの意義を.....	3
認定ボランティア	ライラックの会	
団体近況	上社JCT街園街路樹特定愛護会	
	名東区中央緑道街路樹特定愛護会	4
	名東鯨友会イベント・サポーター・グループ	
サークル近況	歩こう友の会 / グラウンドゴルフクラブ	
	鯨友健康カラオケ同好会	5
	健康体操クラブ / スイミングクラブ	
	太極拳同好会 / フラ・ホアロハ	6
	鯨友健康麻雀同好会 / スマホなかよし会	
	英会話教室 / ボッチャクラブ	7
	ボランティア・サークル活動のまとめ	8
開催報告	第3回名東鯨友会『趣味の作品展』開催報告	9
ボランティア活動	秋の4ブロック一斉清掃活動	13
鯨城会活動参加記	第7回16区フェスティバル	14
	鯨城 堀川清掃大作戦	
トピック	オカリナAがはじめて演奏会に出演	15
バス旅行参加記	秋の旅行会	16
地域ミーティング	鯨城学園にて地域ミーティングサポート	18
旅行記	那智の旅	
	情報広場	19
	編集後記	20

表紙について

今回の表紙は、3名の広報部員の撮った秋の写真で構成しました。今年の残暑は長く、短い秋となりました。いずれの写真も11月の末に撮った紅葉の名所ですがまだ、十分に紅葉してないものもあります。香嵐渓、東山公園、京都三千院の写真です。彼岸花もお彼岸には間に合わず、10月に入ってから少しずつ見かけました。珍しい、黄色の曼殊沙華で、農業センターで撮影したものです。正確にはショウキズイセン（ヒガンバナ科）と言うそうです。今年は、郊外でも赤い曼殊沙華に混じって所々で見かけました。

(広報：金子)

表紙用写真、絵画や季節、地域の話など皆様の積極的なご投稿とともに
ご意見、ご要望もお待ちしております

メール：koho-koyukai@googlegroups.com

TEL: 090-9897-8779 (金子)



もう一度見直してみようボランティアの意義を

名東鯨友会会長 32期 中西芳郎

令和5・6年と四季を感じる事が少ない。コロナ禍で秋も冬も感じた事が少ないなら兎も角も、気候変動でこれ程までにこの短い秋を感じた人が多い事か、初秋、中秋がなくいきなり晩秋である。慌てているのは、自然界の動物ではなく人間様である。



地中海地域の年間平均気温が19世紀後半と比べると1、5度も上昇している、だからトルコなどの小麦の生産量が落ち込み、当然のことながら食料品の高騰に繋がり食料不足となる。一方で余った食料は意味なく破棄捨てられている。人間のわがままである。ある程度日本は豊かになったとはいえ、まだまだ食料に困っている人がいる。

そういう方々のお力添えをするのが、今我々が出来る最速のボランティア活動ではなからうか。もう一度見直してみようボランティアの意義を。

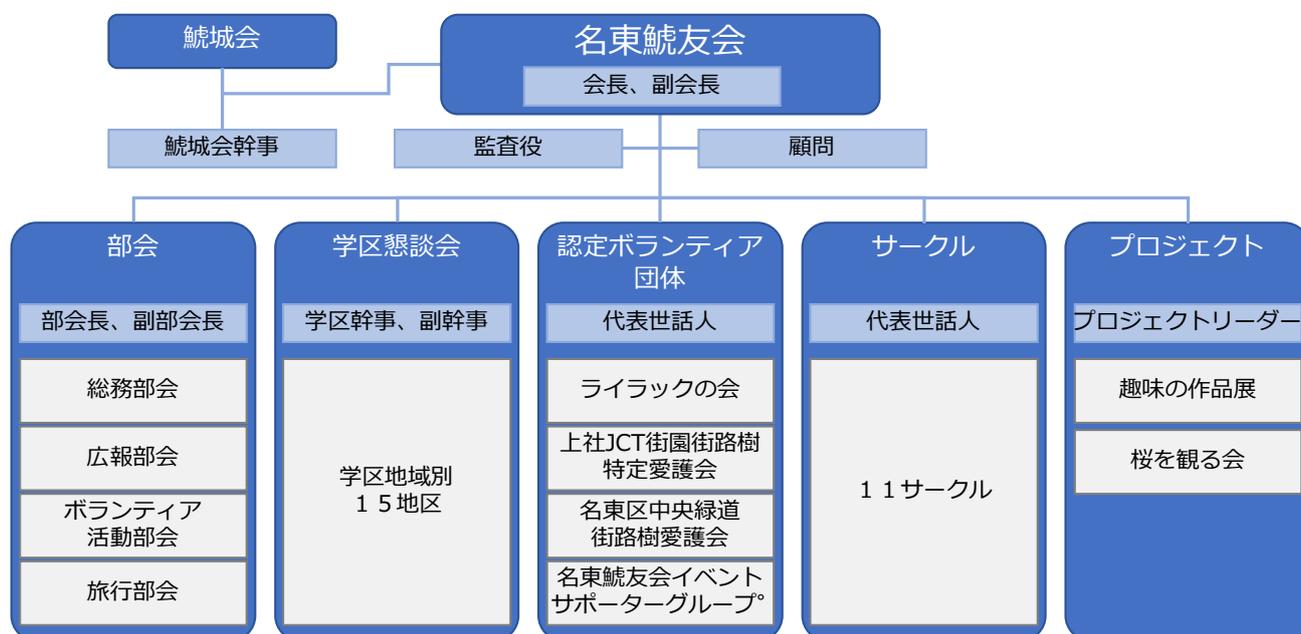
ところで、今年も名東鯨友会の活動は下記の図に示すように、4つの部会と15のボランティア（4団体）・サークル（11団体）を中心に行われ、それぞれいろいろ楽しく活動されたことと思います。会員の皆様の中には、ボランティア・クラブのサークルいくつも掛け持ちされて充実した1年を過ごされた方も多くいらっしゃることでしょう。

新入会員の方々は、4つの部会のいずれかにも所属することになっており、部会の会合、活動への参加を通して、同期や他年度の仲間との連携も出来てきたことと思います。

加えて、プロジェクトとして、随時、有志の方々を中心に、臨機応変に様々な活動を展開しておりますが、1昨年、昨年と「桜を観る会」を開催し大変好評を博しましたし、「趣味の作品展」も3年連続で実施することができました。

また、区内を15のブロック（学区）に分けて連絡、親睦を行う学区懇談会も組織されておりますが、今後もより一層の活性化を期待したいと思います。

一年を通して旅行やボランティア等、様々な行事に、多数参加、ご協力いただいたことに感謝いたします。来年も、本会の多様で多岐にわたる活動に参加しながら、仲間との繋がり、地域との繋がりを大切に、今年以上に大いに人生を楽しんでいきましょう。



【認定ボランティア団体近況】

ライラックの会

会員が福祉施設に出掛けボランティア活動を行っています。各施設のニーズに合わせて、給茶サービス、衣類整理、囲碁、書道教室などその内容は様々です。ライラックの会は活動を始めて35年以上の歴史があり、各施設において大変喜ばれています。



上社 JCT 街園街路樹特定愛護会

名古屋市の委託を受けて、花壇の維持、整備を行っています。お陰様で周辺の道路を通行される人、或いは、車の運転手の方々から、環境を美化しているとの事で、大変感謝されています。活動の時間は1時間、その後は近くの喫茶店でワイワイガヤガヤとモーニング・コーヒーを楽しみながら、雑談をして解散です。

当団体は設立後20年になりますが、矢張り会員の皆さんが高齢化されており、活動に参加できなくなる人も多数居られます。

是非是非新しい方々に入会をして頂き、活動を継続致したく、宜しくお願い致します。



名東区中央緑道街路樹特定愛護会

愛知万博開催をきっかけに、平成15年名古屋市の要請に応じて活動を開始しました。東山通『打越』交差点から上社『流公園』まで北と南の歩道約1.1kmを歩きながらごみなどを収集するボランティア活動で、明るくきれいな街づくりを目指しています。

- ①市道両側歩道の樹木根元等の除草、箒と火ばさみによる清掃
- ②歩道に設置されているプランターのチェックなど
- ③収集したごみ類を終着点・流公園で分別整理

作業が終わると楽しいコーヒータイムが待っています。



名東鯨友会イベント・サポーター・グループ

名古屋市社会福祉協議会をはじめ、各種団体からの依頼を受けて、各地の行事に出演し、行事を盛り上げるとともに、名東鯨友会の存在をアピールしています。

活動実績としては、学区高齢者給食会、年度敬老会、区老人クラブ講座、デイサービス、その他地域の自主活動グループの懇談会などでの演芸披露があります。名東社協を通じた依頼案件だけで設立後、数十件のイベントに参加しています。



【サークル近況】

歩こう友の会

健康は足から。毎月第3木曜日に名古屋市内を中心に3~4kmの散策を楽しんでいます。

春夏秋冬の景色を楽しむのもよし、神社仏閣の歴史を訪ねるのもよし、仲間との会話を楽しむのもよし。歩いて足の衰えを防止しましょう。

歩き終わったら美味しいビールと食事が待っています。さあ、元気に歩きましょう。



グラウンドゴルフクラブ

グラウンドゴルフは1ラウンド8ホール、距離は15m.25m.30m.50mの2ホールずつ。パーは1ホール3打の合計24点が基本。打ち方は自由。ホールインワンは-3点。初めての人もホールインワンのチャンスあり。ベテランでもなかなかホールインワンはでにくい奥の深さあり。思い通りにいかないもどかしさで深みにはまります。

用具はクラブとボールのみ。無い人には貸し出します。適度な良い運動になりますよ。一度参加してください。



鯨友健康カラオケ同好会

懐かしい歌声喫茶のように和気あいの合唱もあり、楽しいカラオケをめざしています。勿論、プロ並みのすばらしい美声??や新曲も聞くこともできます。カラオケは①血圧安定、②誤嚥防止、③認知症予防にも効果があると言われて

ています。6名一室くらいでやっていおり、持ち込み可なので、好きなものを持ち込んで楽しんでいる。入会を希望される方は是非お声懸けください。



健康体操クラブ

私たち人間（特に高齢者）にとって大事なことは、二本足で立って自由に歩き回れることです。高齢者の健康体操指導の経験も豊富な菊城先生の素晴らしい指導のおかげで、メンバーは皆、いきいきと、和気あいあいとした雰囲気、楽しく、体操に励んでいます。

家で一人ではなかなか運動ができませんが仲間と一緒に続けることができるのです。



スイミングクラブ

水中ウォークは、有酸素運動に最適で、腰痛の改善や、全身のストレッチ、運動不足によるストレスの解消に効果があります。特に高齢者にとって体調の維持改善に効果絶大です。ご自分の体調を勘案し、クロールや平泳ぎに挑戦される方もいます。

「和」をモットーにした楽しいクラブです無理せず運動出来る様に心掛けています。

コロナから解放され、以前と同じように大勢の仲間が集まれる日が早く来ることを切に願っています。



太極拳同好会

「楊名時太極拳」は老若男女問わず、だれでも出来る様に考えられて生まれ、ゆったりとした動きが特徴です。

体力に自信のない人や年配の人でも無理なく続けられますし、病後のリハビリにも活用されています。

武術の起源である屈伸運動や摩擦、呼吸法を取り入れながら内臓や感覚など内面を修練するものに変化し、又、気の流れを意識しながら動く効果が高まります。繰り返しの練習が大切です。



フラ・ホアロハ

フラダンスは実はいいことづくめ。心地良いハワイアンミュージックに合わせて踊るとストレス解消に。

無理なくステップを踏み筋力維持とバランス感覚がアップ。

グループで動きを合わせて、楽しい時間を過ごすことができます。初歩から教えていただけるので初心者の方も全くOK!!です。



鯨友健康麻雀同好会

当会は設立後 10 年を経過し、会員の男女比率はほぼ同数。会員は全員が大体麻雀のルールを承知しており、初心者は居りません。もし全くの初心者が入会を希望される場合は、鯨城学園のOBが運営している麻雀教室にて、先ず基礎を学んで頂き、その後正式に入会して頂きます。毎回 4 卓から 5 卓で、楽しく麻雀を打っています。



スマホなかよし会

2 人の名講師の下で勉強会を行っています。

スマホは現代社会において避けて通れない時代になって来ました。

しかし高齢者は苦手な人が多い、優しい指導のもとに楽しく学んで 実生活に役立てましょう。

使い方の分からない人、もっと利用したい人はどうぞ！



英会話教室

英語を勉強することは、世界を理解し人生を豊かにします。

正しい発音とアクセントに注意して身近な英語の単語を修得しています。立場・条件で異なる場面を想定して英会話を覚えています。簡単な社会の様子を英文で理解しています。

皆さん前向きで英語に励んでいます。一緒に学びましょう。



子どもや孫たちに英語で会話できるカッコいいお爺ちゃん、お婆ちゃんになることを目指し、目下、少人数で英会話を楽しんでいます。

ボッチャクラブ (わくわくクラブ)

活動の目的はボッチャを楽しむことであり、それによって会員相互の親睦ならびに会員の健康をはかることを目標にしています。

ボッチャは赤又青のボールを投げ、より多くのボールをジャックボール (目標球・白) に近づけられるかを競うゲームです。

ボッチャの戦略性や奥深さを知れば知るほどハマること間違いなし。ボッチャを皆で楽しみましょう。



ボランティア・サークル活動のまとめ

No	ボランティア団体	会員	代表	開催日	場所
1	ライラックの会	48	23期 城 志な	施設ごとに異なりますが 概ね参加者ひとり当たり 月1回 1~1.5時間程度	特別養護老人ホーム極楽苑
					中日青葉学園、
					ヒューマンライフケア本郷の湯
					日進老人保健施設
2	上社JCT街園街路樹特定愛護会	14	27期 木下英一	毎月第1木曜日、第3水曜日	上社JCT下の駐車場周辺の花壇
3	名東区中央緑道街路樹特定愛護会	22	31期 富田 修	毎月第1水曜日、第3土曜日	打越交差点~流公園（上社）の歩道
4	イベント・サポーター・グループ	*	32期 水野一次	各イベント日時	各イベント会場

* 5サークル > ①詩吟：6名、②落語：1名、③高知シバテン踊り：6名、④フラダンス：6名、⑤オカリナ：17名

No	サークル	会員	代表	開催日	場所
1	歩こう友の会	60	31期 北村滋規	毎月第3木曜日	地下鉄駅周辺と市街近郊
2	グラウンドゴルフクラブ	25	26期 太田春香	毎月第2、第4金曜日	本郷公園グラウンド
3	鯨友健康カラオケ同好会	18	33期 安達龍二	毎月第2木曜日	ビッグエコ-名東店
4	健康体操クラブ	40	34期 佐竹廣思	毎月第2、第4土曜日	上社レクリエーションルーム
5	スイミングクラブ	13	25期 横山一郎	毎週木曜日	千種スポーツセンター
6	太極拳同好会	45	26期 水野 隆	毎週土曜日	上社レクリエーションルーム
7	フラ・ホアロハ	10	26期 水野 隆	原則 水曜日、金曜日で月3回	上社レクリエーションルーム
8	鯨友健康麻雀同好会	33	27期 木下英一	毎月第1~第4金曜日 月4回	上海閩龍門 タイハウ千種駅店
9	スマホなかよし会	15	23期 永田興三	毎月2回（不定期）	上社駅舎 2F、本郷コミセン
10	英会話教室	5	30期 水谷洋一	毎月第1、第3水曜日	名東区社会福祉協議会（上社駅2F）
11	ボッチャクラブ	30	31期 北村滋規	土曜日 月2回（原則）	上社レクリエーションルーム

	月	火	水	木	金	土	日
第1週			中央緑道街路樹 英会話	上社JCT街園 スイミング	健康麻雀	太極拳 ボッチャ	
第2週				カラオケ同好会 スイミング	グラウンドゴルフ 健康麻雀	健康体操 太極拳	
第3週			上社JCT街園 英会話	歩こう友の会 スイミング	健康麻雀	中央緑道街路樹 太極拳/ボッチャ	
第4週				スイミング	グラウンドゴルフ 健康麻雀	健康体操 太極拳	

フラ・ホアロハ月3回（水、金）

スマホなかよし会は月2回（曜日不定）

ボッチャは土曜日月2回

【開催報告】

第3回名東鯨友会『趣味の作品展』開催報告

プロジェクトチーム副リーダー 31期 富田 修

今年の鯨友会作品展は愛知県芸術文化センターの昨年と同じ愛知芸術文化センター アートスペースHの部屋で、11月6日（水）から10日（日）まで5日間の会期で開催されました。絵画や写真、書、手芸、陶芸作品など鯨友会会員の作品が多数並びました。また、今年も鯨友会会員がボランティア活動を行っている施設からの出展もありました。出展された作品の総数151点、来場者数は493名、運営に協力された会員数延べ86名。



開催にあたっての反省点の一つ挙げれば、会場が同じであることから昨年と同じように進めていけばすべてうまくいくに違いないとたかを括っていたことでした。このため全体の作業進行が遅れてしまいました。とは申しましても開催には立派な作品が多数並び、たくさんの方の来場者との交流も得られとても充実した時間を過ごすことができました。皆様の温かいご協力に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

2024 名東鯨友会 趣味の作品展 目録

絵画	作者	分類	作品
梶多美子 29期 美術 猪子石		洋画	ティータイム
			出番を待つ
			傘のある街
吉丸 俊子 18期 生活 西山		洋画	アルプス望郷
			せせらぎ街道
			嵐雪
			時計台の街
成田 国朝 37期 美術 名東		日本画	富良野のお花畑
			ワッポカズラ
花村 利宏 37期 美術 貴船		水彩画	水車のある風景
前庭美耶子 25期 陶芸 横濱		水画	観音し
			鏡子和尚 (けんず)
山本 博哉 29期 陶芸 牧の原		日本画	木末っこ
			秋
安藤 登 12期 文化A 高針		水彩画	湯河原渓流
			静物
磯地 恵美 37期 美術 貴船		水彩画	はおずき
		ペン画	オオマダガスカル
			アオガエル

書	作者	作品
小川福代子 33期 陶芸 西山 安藤 登 12期 文化A 高針		蘭馨有益
		春情寄柳色鳥語出陣中
		高砂より

陶芸	作者	作品
伊藤 空郎 15期 陶芸 徳家		花入れ
富田修 31期 陶芸 名東		煎茶鉢 三点セット
岸野 とみ子 29期 生活 豊が丘		和 なごみ
山本 博哉 29期 陶芸 牧の原		盆栽鉢 花入れ
金子 徹 32期 陶芸 豊が丘		小鉢セット
藤田 文雄 22期 陶芸 北一社		花瓶 (ルリ釉)
藤尾 美耶子 25期 陶芸 徳家		みんなあつまれー

工芸	作者	作品
岡田 昌子 29期 生活B 猪子石		時計
		踏踏り
		花籠
		短冊
鈴木 幸代 19期 国際 上社		ストール、 帽子 12点
伊藤 恭子 33期 音楽 西山		エコバック

写真	作者	作品
成田 双美代 30期 福祉 西山		早春の富士山
花村 利宏 37期 美術 貴船		ユリと戯れる女性
木全しのぶ 23期 美術 名東		静寂一秋
黒田 文雄 22期 陶芸 北一社		静寂一夏
中西 芳郎 32期 地域B 香流		仲良し
栗井 敦香 37期 地域B 猪子石		日本ど真ん中祭り
		陽気にやさしい (ポピー)
		一房田 専修寺の蓮の花
		白浜パンダ
		幽玄な舞
		初夏の訪れ

絵手紙	作者	作品
芝 就恵 29期 福祉B 西山		家族・友人へ

参加施設

特別養護老人ホーム極楽苑、デイサービスセンター極楽苑

中日青葉学園

日進老人保健施設、通所リハビリセンター

楠
多
美
子



出
番
を
待
つ



時計台の街 / 古丸 俊子



富良野のお花畑 / 成田 国朝



水車のある風景 / 花村 利宏



瀬
尾
美
耶
子

眼
差
し



秋 / 山本 博哉



湯河原溪流 / 安藤 登



ほおずき / 横地 恵美



早春の富士山 / 成田 双美代



静寂一夏 / 花村 利宏



仲良し / 木全しのぶ



日本ど真ん中祭り / 黒田 文雄

中西芳郎



一身田専修寺の蓮の花

奥井政春



初夏の訪れ



小川禧代子



安藤登

盆栽鉢 花入れ / 山本博哉



花瓶 (ルリ釉) / 黒田文雄



花入れ
伊藤史郎



岸野とみ子



和なごみ

食卓器 三点セット / 富田修



小鉢セット / 金子徹



みんなあつまれー

瀬尾美耶子



雛飾り / 園田 豊子



ストール、帽子 / 鈴木 幸代



伊藤 恭子

エコバッグ



中日青葉学園



日蓮老人保健施設



家族・友人へ / 芝 鈴恵



竹の会 青葉上女子工芸部



ライラックの会 ボランティア施設作品

秋の4ブロック一斉清掃活動

令和6年10月22日（水）に秋の4ブロック一斉清掃が実施されました。

Aブロック 30期 濱本和義

・場所： 明德公園

・会員学区： 本郷・猪高・豊が丘・藤が丘・猪子石

今年は10月下旬になっても夏日が続いています。朝は涼しかったですが段々汗ばんできました。明德公園は色々なサークルが清掃をしているので大体きれいですが茂みに入るとPET・ビン・缶等、建造物の裏あたりに粗大ゴミがあり例年より多いゴミ量となりました。この公園は近隣の保育園の園児が時間帯を分けて終日来ており、又親子連れで子供が大勢遊んでいます。ガラスやプラスチックの破片等危険なゴミは特に注意が必要です。また球戯場や魚釣り場、ウォーキングで大勢の人が訪れる公園です。ゴミ処理のマナーを守って欲しいと思います。清掃活動後は近所の「コメダ」で歓談致しました。



Bブロック 33期 岩田益明

・場所： 本郷交差点～梅森坂交差点

・会員学区： （本郷～）上社・貴船、

（梅森坂～）前山・梅森坂・極楽

今回も2つの方向から活動を始めて、最後に名東スポーツセンターに総勢13名が合流しました。歩道は全体にきれいですが、ところどころにゴミがかたまって落ちているところもありました。終了後は喫茶店でいろいろな話題にはなしが弾みました。



Cブロック 30期 成田双美代

・場所： 西山交差点～高針交差点の歩道南北分かれて

・担当会員学区： 名東・西山・牧の原・高針

参加者12人、朝は、虹ヶ丘公園に集合して、いざ出発の前に、37期生の参加多く先ずは自己紹介で名東本通を北と南に分かれて楽しくお喋りしながら、ゴミを植込みの中から取り出しながら歩きました。終点に着くと汗びっしょり。その後いつも通りのお茶会し出席者は、少人数ですが話の花が咲きました。



Dブロック 31期 山城好史

・場所： 八畝公園、よもぎ公園

・担当会員学区： 香流・引山・平和が丘・蓬来・北一社

会員8名で、「八畝公園」と「よもぎ公園」2ヶ所に別れて行いました。大きなゴミもなく写真のとおり少なかったです。秋空の下で気持ちよく作業が出来ました。



第7回16区フェスティバル

16区フェスサポーター 34期 水沼 博



今年も11月14日木曜日、東スポーツセンターにて、527名の鯨城会精鋭が集い、盛大に開催されました。名東鯨友会は、10期の石建和子さん、はじめ今年度の新入会員37期7名の皆様方と昨年同様最大の陣容で臨みました。

競技の様子は、全員参加の、○×クイズから始まり、五百余名の参加者が右往左往する様子は壮観です。次に、今年度から採点競技となる「ポッチャ」各区からの精鋭12名の真剣な表情での戦いは、迫力と若さを大いに感じました。

大会のBGMは今年も三輪治敬さんが担当され、お昼休憩の調べが流れました。今年は初めて、各区の応援合戦が開催されました。我ら名東鯨友会は37期佐藤勝己さんが団長として、踊り指導の28期清水由美子さんとのリードで3分間、必死に盛り上げました。

午後の競技の始まりは、「龍の玉送り」鯨友会16名の腕自慢は8名に分かれ“ハイ、ハイ”の声掛けでトップを狙いました。



競技の最後は、恒例の「玉入れ」

20名の玉入れ部隊は46個の大会記録を目指しました。フェスティバルには、参加することに意義があり、今年も順位は問わないことにしましょう。



今年、32期山口一誠さんが実行委員長となり、33期日向野久彦さんは玉入れ競技を担当され、ポッチャ競技では、33期河合拓雄さんは審判主審



を、また私もコート担当するなど、名東鯨友会のメンバーがスタッフとして、大会運営を支えました。

競技が終わり、恒例の民謡クラブの皆さん主導の民謡踊りは、炭坑節、名古屋囃子、民謡クラブバースジョンドンシングヒーローなど、何重もの参加者の輪が出来、楽しいひと時でした。

来年も大勢の皆様のご参加をお願い致します。



鯨城 堀川清掃大作戦

- ・活動場所：堀川第二拠点 北清水橋～中土戸橋～景運橋
- ・担当：名東鯨友会と西鯨城会と学園
- ・日時：令和6年11月16日（土） 10時00分～11時30分
- ・参加者数：10名
- ・ゴミ量：不燃1袋、可燃3袋

今年は11月中旬になっても夏日が続いています。朝は丁度良い気候でした。風時々堀から吹いて気持ちの良い日でしたが、雨が心配の曇り空でした。お堀端の遊歩道でゴミもあまり落ちていないようです。お堀には親ガモと小ガモがスイスイと泳いで、時々大きな「鶴」スー飛



んできてお堀に着水ビックリ！ まだまだ木々は、紅葉にほど遠い色でした。清掃を忘れるくらいウォーキングに丁度良い日和でした。不法投棄の濡れた雑誌の把、生垣に放置され



た熊手発見。しばらく持って歩き解散場所近くの堀端の草刈りしている業者に言づけて渡しました。何事もトラブルなしいい運動になりました。

※「丁度北区ウォーキング大会中でした」

(広報：成田)

【トピック】

♪ オカリナ A がはじめて演奏会に出演 ♪

令和6年11月29日～30日に熱田文化小劇場で第14回なごやか音楽祭が開催され、オカリナA（アンサンブル）がはじめて演奏会に出演しました。名東鯨友会元会長三輪治敬を先生としたオカリナ同好会のグループです。いつものイベントサークルの演奏とは、違い緊張して舞台上上がり3曲披露しました。



(広報：成田)

秋の旅行会

10月11日(金)三保の松原、久能山東照宮参拝、焼津さかなセンターめぐりの旅。朝8時に上社出発。



日本最初の名勝と言われる三保の松原の真っ白な砂浜から見上げた富士山の神々しさは、青と白の対照美をそなえ「かぐや姫を見送った万葉人たちの不死へのあこがれ」を想像させるものと評されてきました。

私にとっては歴史に向き合い、万葉～江戸時代に生きた人々の「思い」を考える旅になりました。



そこで富士をバックグラウンドにして全員写真。

絶景といわれるすぐ近くの田子の浦には行きませんでした。自然家人・山部赤人が旅の途次に詠った「田子のうらゆうちいでて見れば白妙の富士の高嶺に雪はふりつつ」を思

い出し、燦然と輝く富士を眺めて立ちつくした歌聖の姿を思いうかべながら自然と人間および権威・権力と人生のつながりを連想—いま〇〇歳になった「私みずからのちっぽけな存在と人生」が大自然の偉容を前にいったい何であったのかと考え込んだりしました。



日本平夢テラスの展望フロアで、富士山、駿河湾、静岡市内、伊豆半島などの展望を楽しみ、団体旅行客が沢山いるレストランで昼食。



その後ロープウェイで久能山東照宮へ。家康は生前家臣に対し「死後には遺体を久能山に葬り、江戸増上寺で葬儀を行い、三河の大樹寺に位牌

を納める」等の遺言を残し、それで2代将軍秀忠が久能山東照宮を創建—「天皇を超える“神君”にするために後日建てた日光東照宮」より19年前に造られ、久能山が徳川家康を祀る全国東照宮の創基・元祖といわれています。

私事を申しますと、実は久能山に向かう途中でバテて座り込んでしまいました。しかし小林一茶の「かたつぶりそろそろ登れ富士の山」の句を思い出し、水分補給をして何とか回復。フーフー言いながら石段を上がると、そこには総漆塗り・極彩色の素晴らしい社殿がありました。



うち続いた戦乱を生き抜き世人に崇められた「タヌキ＝家康」?270年の大平の世を生んだ徳川権力を誇示する象徴だったのでしょう。

私の家系は江戸期から三河豪村の農民指導者で、夫の祖先も徳川家の重臣でしたので徳川との縁があり、それらの歴史の遺物にめぐり合うことが出来ました。



気候変動のせいで夏・秋ごっちゃになった好天に恵まれ、皆さんともどもこのバス旅行はとても楽しかった。企画・立案してくださった幹事の方々に心より感謝いたします。

(広報：跡部)

39期生 第1回ミーティング

総務部会 32期 吉田一夫

日時：令和6年11月20日(水)13時30分～14時50分

場所：鯨城学園 8F 第1実習室

出席者：39期 健康と福祉 Aクラス生39名

鯨城学園 松浦学務主任、名東区社協 首藤事務局次長
名東鯨友会 中西会長他5名



内容：

- ① 鯨城会と名東鯨友会の活動紹介
- ② 名東区社会福祉協議会から活動紹介
- ③ 質疑応答やアンケートの実施

39期生第1回の地域ミーティングは、各区鯨城会が鯨城学園に出向き各一つのクラスを担当し居住区関係なしでの、鯨城会全体と各区鯨城会についての説明会。それで名東鯨友会は、「健康と福祉A」のクラスを担当した。



まず学務主任から「社協との関係や卒業後の地域貢献」についての話しがあり、続いて名東区社会福祉協議会からは日常活動についての説明。鯨友会からは、「会員の親睦・地域貢献」の主目的を話し、「ライラック等のボラ活動」や「総会・バス旅行・桜を観る会・趣味の作品展」等を動画で紹介した。

更に名東鯨友会の年間活動計画、またクラブ・同好会等についても紹介をして、会員が親睦を図り、地域で同期枠を超えた新しい仲間を作りながら楽しんでいる現状をスライドを使いながら説明し、各区鯨城会への卒業後の入会を要請した。

1年生(39期生)は、今後も何回か居住区別地域ミーティングが予定されている。これを名東鯨友会への入会者拡大の大切な機会として捉え、積極的にPRし、仲間を増やす事に向けて今後も引き続き取り組んでいきたい。

38期生 第2回ミーティング

12月6日(金)名東区在住の38期生に対して地域ミーティングが開催されました。最初に鯨城学園の友友先生から趣旨説明があり、今回のテーマは下記のものでした。

- ① 地域活動発表会の感想
- ② 地域活動ボランティア活動に対する思い

その後、自己紹介と発表者を決め「テーマ」に基づいた話し合いをし、各グループの発表そしてアンケートに記入を1時間半で終了。いつもの授業を受けている感じで皆さん真剣に聞き入ってメモをとっていました。

また鯨友会のボランティアの活動の説明を求められました。発表者(ホールでの)内容の印刷物を見せていただき(海外のボランティアの為英語を独学で勉強)素晴らしい内容でした。



友友先生のリードもよく価値のある地域ミーティング授業でした。

(広報：成田)

【旅行記】

那智の旅

以前から行きたい行きたいと思いながら、中々行けなかった那智滝を見てきました。ツアーで新大阪まで行き、そこからバスで白浜、国道311号で紀伊半島を横断して、那智、串本と回る旅でした。見所は色々あったのですが、やはり那智の滝は圧巻でした。幅13m、落差133m、水量も毎秒1トンで、しばらく見とれました。これだけの水を貯える自然がこの奥にあるのかとも思わずにられません。那智大社への467段の階段はへとへとになりましたが、上から眺める滝も見応えがありました。行って良かったと思える旅でした。皆様も機会を見つけてどうぞ。



(広報：金子)

情報広場

趣味の作品展 中日新聞に掲載

「趣味の作品展」は盛況に開催されました。

今年も中日新聞から取材をうけ、11月7日付けの市民版の記事として掲載されました。

フリーペーパーの「名東〇〇」からの取材は、2、3度ありましたが、中日新聞ははじめてビックリし、光栄に思いました。このような取材は、新人記者が取材に出向くそうですが、今回は、急ぎよベテランさんでした。



ライラック会の城さんも取材を受けておられていました。

プロジェクトリーダーの山本さん富田さん、役員の皆さん、出品者さん本当にお疲れ様です。



今後のイベント予定

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 1月17日 | 鯨城学園公開講座 人生100年時代、健康寿命を延ばすための運動とは |
| 2月23日 | めいとう福祉まつり |
| 3月4日 | OB文化祭 |
| 3月9日 | マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知 |

区民美術展で奥田忍さんが市長賞受賞

10月11日～13日に開催された名東区の区民美術展で、26期の奥田忍さんが、写真部門の市長賞を受賞されました。

受賞作品「達磨の座禅はこうするのよ」は、11月19日から市民ギャラリーで開催された名古屋市民美術展にも展示されました。

区民美術展では、他にも名東鯨友会の会員が表彰されています

日本画：横山一郎（中日賞）

洋画：吉丸敏子（教育委員会賞）

洋画：楠多美子（中日賞）

編集後記

今年は、元日の地震に始まり、大雨、猛暑と災害や環境変化に翻弄された一年でした。そんな中で、名東鯨友会は、活発な活動を行いました。

桜を観る会、賑やかな総会、旅行会やボランティア活動等々を積極的に実施できました。趣味の作品展や16区フェスティバルも会員の参加で盛り上げることが出来ました。鯨友会ニュースも、お陰様でこれらの活動を中心に紹介・発行しました。一年間サポートありがとうございました。

今号は特集号として、学園の卒業予定の方に我々の活動を紹介する内容にもなっています。

来春、新しい仲間を迎え、より活発な鯨友会となれば良いですね。

(広報一同)

★手術・予約のみ

■診療科目

眼科一般・小児眼科・緑内障検診
コンタクトレンズ

■治療・手術

日帰り白内障手術・レーザー治療・黄斑変性治療・眼瞼手術

患者さまの心と瞳に「安心」を

■診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
AM9:00～12:00	●	●	●	★	●	●	/
PM4:00～7:00	●	●	●	/	●	/	/

☎052-739-6789

HPIは 検索



鈴木眼科 クリニック 名東



地下鉄上社駅から市バス循環右回り 鋳物師洞バス停

駐車場 41台分

患者さんとの繋がりを大切にされた地域医療